

楽しいボランティア体験とするため

～心がけたい7つのポイント～

① 参加するまでに必要な事項を確認しよう

受入れ先（活動場所）までの交通機関や持ち物、服装などを必ず確認しましょう。活動に関する不明なことや不安なことがあれば、気軽にボランティアセンターまで相談してください。

② 無断欠席・遅刻は絶対しない

受入れ先では、ボランティアを受け入れるためにいろいろと準備をしてくれています。無断欠席や遅刻などは絶対にないようお願いします。やむを得ず欠席または遅刻をしそうな場合は、必ず受入れ先およびボランティアセンターに連絡してください。

③ 活動しやすい服装・身だしなみで

活動は、人と触れ合ったり動き回ることが多いので、爪は短く切り、服装も動きやすい物にしてください。また、貴重品等はできるだけ持参しない、あるいは自己責任で管理をしてください。

④ プライバシーを守ろう

ボランティア体験中に知り得た個人情報は、外に漏らしてはいけません。写真などをSNSへアップするのも同様です。相手を尊重し、話の内容も十分に配慮しましょう。

⑤ 受入れ先のスタッフの指示を守ろう

各施設や団体によってそれぞれ取り組み方や方針があり、利用者等への援助内容も個々に違いますので、受入れ先スタッフの指示は必ず守ってください。もし、やってみたいことや思うこと等があれば、事前にスタッフに相談してもらうのは大丈夫です。

⑥ 人との“関係づくり”を大切にしよう

ボランティア活動にとって、人との“関係づくり”はとても大切です。笑顔で挨拶を行い、自分の方から積極的に話しかけてみましょう。そして、相手の意思や考えを尊重し、理解するように心がけましょう。このボランティア体験での新しい出会いや交流は、きっとあなたにとってプラスになると思います。

⑦ 自分の“気づき”を大切にしよう

ボランティア活動では、心に余裕を持って感受性豊かに、自分で“気づき”“感じる”ことが大切です。ぜひ様々なことに気づき、感じてください。そして自分が体験したことを、家族や友人に話したり記録にまとめたりして振り返ってください。自分の体験を言葉や文字にすることで、自身の新たな発見にもつながります。

☆ボランティア活動終了後、アンケートの提出をお願いします。



アンケートはこちらのフォームから⇒

